

パラレガシー 共生社会の実現

藤田 学 (自由民主党)

パラリンピックムーブメントによる市の目指すレガシーと共生社会は。高橋副市長 国の動向も踏まえる必要があると認識して

います。具体的には、町田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に共生社会実現の視点を

加えたところです。今後、共生社会の実現に向けた努力をしていきたいと考えています。フレイル健診と健康デ

ータ活用での体制づくりと充実を求める。いきいき生活部長 先進市の視察をするなど情報収集に努め、より有効なフレイル予防の取り組みを検討します。

子ども生活部長 実施に向けショートステイ・ベビーカーや子どもショートステイ協力家庭員と調整をします。

子ども生活部長 実施に向けショートステイ・ベビーカーや子どもショートステイ協力家庭員と調整をします。

子ども生活部長 実施に向けショートステイ・ベビーカーや子どもショートステイ協力家庭員と調整をします。

政党機関紙を読むことは自由

殿村 健一 (日本共産党)

芹ヶ谷公園芸術の杜整備は、公園の自然、国際版画美術館、障がい者就労支援喫茶店など基本的要素の保持を。企画政策課長 公園内の既存施設やそこの活動を最大限に活用しながら、来園者が多様な文化芸術活動に参加できるように空間を創出していることを目指しています。

市庁舎総合案内(南入口)の労働環境改善を求む。

企画政策課長 19年の夏にエアカーターを設置しています。引き続き、関係部署と話し合いを続けていきます。

公務員が、庁舎内でしんぶん赤旗など政党機関紙を購読することは、憲法と地公法に照らし自由ではないか。総務部長 庁舎内での物品購入は一定の管理者の制限の中にあり、業務の円滑な執行に支障がない範囲での自由の保障ということかと思えます。

芹ヶ谷公園芸術の杜・市の営繕

佐藤 伸一郎 (自由民主党)

芹ヶ谷公園は、既成概念にとらわれない多様なアーツに親しめるシームレスな空間づくりを望むが。企画政策課長 コンセプトは町田の自然と文化に出会えるパークミュージアムです。公園全体が芸術体験のフィールド、活動のステージとなる空間を創出していきます。

市の営繕部門は市有施設の維持保全、省エネルギー

化やコスト低減に積極的に取り組まれています。営繕担当部長 エネルギー使用量の調査や分析、設備機器のコスト比較など、検討、研究に取り組んでいます。

ひきこもりへの取り組み。保健所長 NPO法人など福祉支援団体にネットワーク会議に参加いただいております。連絡をとり合い、連携を深めながら支援を行っています。

議員提出議案 意見書・決議 (要旨)

災害時などの救命活動を促進すべく医師の立場に立った法整備を求める意見書

本定例会では意見書5件、決議1件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

境川の早期改修と令和元年台風第19号による早期復旧等に関する意見書

東京都と神奈川県の間を流れる境川は、平成20年8月に洪水による大規模な浸水被害が発生した。平成29年10月23日の台風第21号では、避難勧告の発令に加え氾濫危険水位を超え護岸上端まで水位が達した。市民から早期整備の強い要望を受け、平成30年1月23日に町田市、相模原市長連名で県知事に対し要請書を出している。令和元年の台風でも、境川流域で被害が発生し、台風第19号では大雨特別警報が発令、境川が氾濫危険水位を超えたために3千人を超える市民が避難した。これらのことから境川の早期改修と復旧を強く要望する。

あり運転に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

あり運転の根絶に向け、次の事項について早急に取り組むことを強く求める。①あり運転の規定を新たに設け危険運転を行った場合のみでも道路交通法上、厳しく処罰される海外の事例なども参考としながら、実効性のある法改正となるよう、早急に検討を進めること②運転免許更新時における講習において、あり運転等の危険性について、あり講習を行うこと。また、教本や資料などに、これらの事項を記載すること③広報啓発活動については、警察庁及び都道府県警察のホームページ、SNSや広報誌などを効果的に活用し、周知に努めること。

骨髄移植等によりワクチンの再接種が必要となつた者への接種費用を助成する制度の創設を求める意見書

免疫抑制治療等により既接種ワクチンの効果が消失し再度予防接種を行う必要がある者がいる。これらの者は闘病により大きな負担がかかっている上に定期接種ワクチンの再接種には約20万円を要する。必要な者が心配なく再接種できる制度を整えることが国の責務であると考えます。よって、①予防接種ワクチンの効果がなくなつた者が再接種する費用を助成する制度の創設②再接種によって副反応等の健康被害が発生した際に定期接種による接種と同等の補償制度を整えることを求める。

内閣総理大臣ほか6件宛て

柔軟仕上げ剤などに含まれる香料の成分表示などを求める意見書

柔軟仕上げ剤や消臭除菌剤の香料による頭痛や吐き気、めまいなどの健康被害の訴えが相次ぎ、新たな化学物質過敏症として問題になっている。日本では柔軟仕上げ剤等の成分についてメーカーの自主表示に任せられている。影響をいかに配慮し問題解決していくためには成分の公表と表示が不可欠であり、実効性のある法規制を行うべきである。①柔軟仕上げ剤・消臭剤等を「家庭用品品質表示法」の指定品目とすること。②香料の成分表示を義務付けること。③国民生活センターは「有害」の情報提供を徹底し相談窓口を設置することを求める。

内閣総理大臣ほか5件宛て

風水害に備えた安全対策を求める決議

昨今の異常気象により、市内では毎年大雨や台風による警報発令や災害が発生している。本年の台風第15号、第19号は甚大な被害をもたらした。市内では3千名を超える避難者に加え、市道の陥没及び土砂崩れにより不通箇所が出る被害も発生しており、今後同様の被害が想定される。町田市は市民の安全・安心の生活環境を守るべき立場から、早急にその対策を講じなければならぬ。そこで町田市議会は町田市に対し、市内全域の市有地、市道、および所有者不明の土地について、さらに調査を行い、安全対策・整備を推進されることを強く求める。

請願の処理経過及び結果報告

請願の結果報告

令和元年第3回定例会において採択された請願について、市長から処理経過及び結果について、次のとおり報告がありました。

まちっこ保育園前の登陸園路に安全対策を求める請願

請願項目について

1 安心・安全な生活を送るために、まちっこ保育園前道路に(信号・横断歩道等

委員会の行政視察

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。特別委員会が次のとおり視察に行きました。

Table with columns: 年度, 委員会, 日程, 視察先, 視察項目, 視察内容. Includes data for the 16th period special committee's visits to Osaka and Hyogo.

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。9月から1月までに開催した懇談会は次のとおりです。

Table with columns: 日付, 団体名, 内容, 対応した常任委員会. Lists meetings with organizations like 'Seikyo Family' and 'Machiko City Council'.

第16期町田市議会改革調査特別委員会を開催

11月18日、12月2日、16日、1月15日に開催され、下記の付議事件について審査が行われました。

- 付議事件 ①議員の調査活動等に関する事項 ②議会の権能強化及び環境整備に関する事項 ③市民と議会の関わりに関する事項 ④議会の情報提供に関する事項 ⑤議員の身分等に関する事項